

事業者ID

teitanso0A0273

低炭素電気普及促進計画書兼報告書

2021 年 8 月 24 日

(提出先)
横浜市長

住所 広島県広島市中区小町4-33

氏名 中国電力株式会社
代表取締役 社長執行役員 清水 希茂
(法人の場合は、名称及び代表者の氏名)

横浜市生活環境の保全等に関する条例第146条の7第1項及び第2項の規定により、次のとおり計画を提出し、及び実施の状況を報告します。

1 特定電気供給事業者の概要

事業者の名称及び代表者の氏名	中国電力株式会社 代表取締役 社長執行役員 清水 希茂		
主たる事業所の所在地	広島県広島市中区小町4-33		
発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無		
供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧（電力） <input checked="" type="checkbox"/> 低圧（電灯）		
事業の概要 (発電事業実施の場合は、発電事業の概要も記載)	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス区域：鳥取県，島根県，岡山県，広島県，山口県 他 ・発電設備：火力 9カ所 7,765 千kW 水力 90カ所 2,904 千kW 原子力 1カ所 820 千kW 新エネルギー等 2カ所 6 千kW <合計> 102カ所 11,495 千kW 		
担当部署 連絡先	事業所名	地域共創本部	
	部署名	環境技術グループ	
	電話番号	082-243-6712	
	E-mail	TGLOENV@pnet.energia.co.jp	

2 対象年度

提出年度 (当年度)	2021	年度
---------------	------	----

3 低炭素電気の普及の促進のための基本方針

・当社は、電力業界全体における実効性ある地球温暖化対策推進を目的として、2016年2月に設立された「電気事業低炭素社会協議会」へ参画し、電気事業全体の2030年度CO2排出抑制目標達成に向け取り組んでいます。

・また、当社は温暖化問題への取り組みを重要な経営課題と認識し、中国電力グループ環境行動計画に「地球温暖化対策の推進」を掲げ、CO2排出削減に取り組んでいます。

4 推進体制

<ul style="list-style-type: none"> ・社長が環境管理の最高責任者として全社の環境管理を統括し、地域共創本部長が全社環境管理推進者として運用管理を実施しています。 ・各事業所等では、事業所等の長が環境管理を統括し、環境管理推進者（副所長クラス）が中心となって環境管理活動を推進しています。 ・環境管理活動は、全社的な環境管理の仕組みを定めた「環境管理規程」および「環境管理取扱細則」に基づいて、各事業所において着実に実践しています。 ・これらの取り組みは年2回開催される全社環境委員会にて報告され、全社の環境問題への取り組みに関する重要な方針・施策について審議する仕組みとなっています。 ・さらに、省エネ法に基づき、環境担当役員をエネルギー管理統括者とした体制も整備しています。
--

5 低炭素電気普及促進計画書兼報告書の公表方法

公表の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
公表方法	https://www.energia.co.jp/energy/energia/jyourei.html

6 電源構成の公表状況

公表の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
公表方法	https://www.energia.co.jp/elec/free/co2/index.html

7 電気需要者への低炭素電気の普及の促進に係る措置

<p>・ホームページ等で省エネ・節電PRを実施しており、最新の省エネ家電に関する情報や省エネ・節電の手法・アイデアを紹介しています。</p>		
RE100に 対応した 電気の供給	対応の可否	<input type="radio"/> 対応可 <input checked="" type="radio"/> 一部対応可 <input type="radio"/> 対応不可
	備考	・高圧・特別高圧のお客さまを対象に、RE100の取り組みに活用可能な電気料金メニューをご提案させていただきます。

8 電気の供給に伴い排出される1kWh当たりの二酸化炭素の量及び抑制計画

排出係数種別	前々年度	前年度	当年度	長期目標
	2019年度	2020年度	2021年度	2030年度
	実績値 [kg-CO ₂ /kWh]	実績値 [kg-CO ₂ /kWh]	計画値 [kg-CO ₂ /kWh]	計画値 [kg-CO ₂ /kWh]
基礎排出係数	0.561	0.531	極力低減	極力低減
把握率 (%)	100	100	—	—
調整後排出係数	0.585	0.521	極力低減	極力低減
メニュー別排出係数				—
前々年度の排出係数に対する前年度の排出係数の増減理由	・2020年度は発電電力量に占める再生可能エネルギー比率の増加等によりCO ₂ 排出係数は昨年度より低下し、0.531kg-CO ₂ /kWhとなりました。			
排出係数の抑制措置のための取組	・再生可能エネルギーの導入量の最大限拡大、安全確保を大前提とした原子力発電の早期稼働・安定的な運転継続、高効率石炭火力・バイオマス発電の活用、お客さまの事業活動における脱炭素化のサポートなどにより、温室効果ガスの排出抑制に努めます。			

9 電気の供給に伴い排出される二酸化炭素の量

排出区域	前々年度	前年度	当年度
	2019年度	2020年度	2021年度
	実績値 [t-CO ₂]	実績値 [t-CO ₂]	計画値 [t-CO ₂]
全国総量	29,304,461	24,148,085	極力低減
市内	2,406	2,565	極力低減

10 電気の調達実績

調達実績	前々年度		前年度	
	2019年度		2020年度	
	調達電力量 [千kWh/年]	構成比 [%]	調達電力量 [千kWh/年]	構成比 [%]
調達電力量（総量）	58,080,587	—	56,532,466	—
再生可能エネルギー （FIT電気除く）	3,438,436	5.92%	3,271,376	5.8%
太陽光				
風力				
水力				
その他 （ ）				
再生可能エネルギー （FIT電気）	6,010,091	10.35%	6,574,023	11.6%
太陽光				
風力				
水力				
その他 （ ）				
未利用エネルギー	142,563	0.25%	141,917	0.3%

11 調整後二酸化炭素排出量の算定に用いた国内認証排出削減量等

項目	前々年度		前年度	
	2019年度		2020年度	
	実績値 [t-CO ₂]		実績値 [t-CO ₂]	
削減相当量	0		3,207,941	

12 再生可能エネルギー・未利用エネルギーを利用した電気及び国内認証排出削減量等の調達の促進に係る取組の実施状況及び計画

・当社は、中国電力グループ環境行動計画において、「再生可能エネルギー新規導入量」の目標を「2020～2030年度、30～70万kW」、「再生可能エネルギー導入拡大に向けた対応」の目標を「可能な限り導入（系統接続量）」として取り組んでいます。
 ・経済性を勘案しつつ、高炉ガスや廃棄物などの未利用エネルギーにより発電した電力購入の拡大に努めます。

13 その他の低炭素電気の普及の促進に係る措置

・省エネルギー・省資源・リサイクル活動をグループ全体で展開し、具体的な実践行動項目を示し、取り組みを進めています。
 ・供給安定性・経済性に優れる石炭火力を将来にわたって活用していくため、「高効率化」と「低炭素化」に資する技術として、電源開発（株）と共同で設立した大崎クールジェン（株）により石炭ガス化燃料電池複合発電（IGFC）とCO₂分離・回収を組み合わせた革新的低炭素石炭火力の実現を目指したプロジェクトを実施しています。※
 ※本事業は経済産業省補助事業（2012～2015年度）および国立研究開発法人新エネルギー産業技術総合開発機構（NEDO）助成事業（2016年度～）として実施。